

# 東洋染工株式会社

福井県坂井市

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

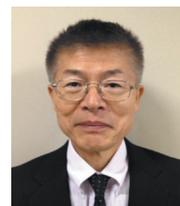
ポイント

## 繊維素材を基本とした新事業領域に踏み込み、環境を考えた開発型の高品質なモノづくりを目指す

- 極細ナイロン糸を用いた超薄地ニット生地加工において世界トップクラスの地位と技術力を確立
- 純国産繊維製品の認証「J∞ QUALITY」を取得。北陸の繊維産地の活性化を目指す
- エコテックス・ブルーサイン認証等、環境負荷の少ないものづくり体制を整備

### 企業基本情報

|        |                             |
|--------|-----------------------------|
| 所在地    | 福井県坂井市春江町田端 43-15           |
| 電話/FAX | 0776-51-2323/0776-51-5529   |
| URL    | http://www.toyo-senko.co.jp |
| 代表者    | 代表取締役社長<br>東林 利弘            |
| 設立     | 1963年                       |
| 資本金    | 8,000万円                     |
| 従業員数   | 230人                        |



### 会社概要

高度な技術を要する薄地の染色加工を得意とし、大手メーカーなど全国に取引先を持つ。

創業50年余りの実績に基づく提案型開発が事業の核になっている。培った技術力を活かし、アパレル素材だけでなく、様々な工業製品、農業資材、土木建築資材、医療資材分野へも用途を広げている。染色加工は環境問題との関連強く、環境負荷の少ない製造現場や商品開発に力を入れている。



会社施設

### 革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

#### ▶▶▶ 極細ナイロン糸を用いた生地加工で世界トップクラス

7デシテックス～22デシテックス（デシテックスは10,000mの糸のg数で糸の太さの単位）のナイロン使いの超薄地ニットは手で触ると傷がつく非常に繊細な生地加工が困難であるが、同社では技術力を高める事で安定的に高品質の製品の供給を可能にしている。その商品は国内だけでなく世界の大手スポーツアパレルメーカーに採用され超薄地ニット商品のリーディングカンパニーとなっている。



合皮用基布材

#### ▶▶▶ 高品質な純国産繊維製品を拡販し、北陸の繊維産地を活性化

製品の全工程を日本企業が行う、質の高い“純国産”繊維製品を国内外にアピールし市場拡大を図る「J∞ QUALITY」（日本ファッション産業協議会が認定）の認証取得。織り・編み、染色・整理、縫製の各工程について、法令順守、品質管理の体制が整った企業が認証を受けている。認証を受けた国内企業が各工程を担うことで高品質な純国産製品を生産する。

同認証を取得した製品を拡げることで、北陸の繊維産地活性化を目指している。



J∞ QUALITY マーク

#### ▶▶▶ 産学官連携での研究開発や環境に配慮した製品の開発

中長期的視点に立った研究開発力の育成に注力し、生分解繊維やナノ繊維等の加工技術の研究を行い、将来の付加価値向上を目指す。環境負荷の少ない持続可能な事業発展を目指すべく、「ブルーサイン（スイスの認証機関による繊維業界の環境負荷低減の認証。業界における世界最高レベルの認証規格）」規格による省エネ推進、サプライチェーンの連携や「エコテックス：繊維製品に含まれる人体に有害な物質の使用を禁止等する取組」規格に対応できるものづくり体制を整備。ISO9001：2015及び、KES（京都・環境マネジメントシステム・スタンダード）の認証を受ける。



認証番号 022.135.001 認証取得（平成28年9月）  
ブルーサイン認証マーク